



2009年7月28日

各 位

東京都品川区南大井六丁目 25 番 3 号
日本通信株式会社
代表取締役社長 三田 聖二
(コード番号：9424)
問合せ先 常務取締役 CFO 福田 尚久
電話 03-5767-9100 (代表)

日本通信、Android 開発者を支援する特別製品を販売開始

日本通信株式会社（以下「日本通信」という、本社：東京都品川区、社長：三田 聖二）は、Android 開発者を支援する特別製品として、ドコモの FOMA[®]ネットワークを利用した Android 開発者向けチャージ済み SIM パッケージを販売開始いたしますので、お知らせいたします。

Google は、6 月 9 日開催の Google Developer Day 2009 Japan において、開発者向けに Android 搭載の携帯電話 GDD Phone を配布しました。GDD Phone は、端末側で通信に関する制約がされていない SIM ロックフリーの端末で、オープンなデバイスを実現しています。配布直後より、皆様から GDD Phone で利用できる通信を提供して欲しいというご要望が日増しに強まり、日本通信では、皆様のご要望にお応えし、開発者の方々を支援する特別製品として Android 開発者向けチャージ済み SIM パッケージを提供することといたしました。

Android は、Google が中心となって携帯端末向けに開発したオープンソース型のプラットフォームで、端末やアプリケーション等が作りやすいことから、多くの企業や人が参加できる新しい携帯の世界が期待されています。Google が、2007 年 7 月、米連邦通信委員会（FCC）に対して、4 つのオープン化^{*1}を求めたことは周知の事実です。

日本通信 代表取締役社長 三田聖二は、「米国では、インターネットのリーダー企業である Google が要求した 4 つのオープン化に対しても FCC は 2 つを認めるだけで、十分な結果はだせませんでした。日本では、Google が要求した 4 つのオープン化以上に、総務省が MVNO を通じたオープンな環境を推進し、今年 3 月に実現しました。世界で初めて、オープン・プラットフォームの Android を、オープン・ネットワークの環境で、開発者の皆様にご利用いただけることを光栄に思います。」と述べています。

Android 開発者向けチャージ済み SIM パッケージは、8,400 円（税込）で購入することができ、購入する際の面倒な契約手続きは不要です。通信料金は、明快でわかりやすく 1 分 10 円となっており、「別途基本料金が必要、ISP 料金が必要、解約料金が必要」ということは一切ありません。SIM には、あらかじめ 5,000 円分（500 分/90 日）の 3G データ通信がチャージされており、購入後、すぐにデータ通信を利用できます。Android 開発者は、通信を利用したサービスの開発や検証など、必要な時に必要な分だけチャージしてデータ通信を利用できます。また、追加のチャージもとても簡単で、GDD Phone から 1,000 円分、2,000 円分等を選んでオンラインチャージすることができます。

日本 Android の会 会長 丸山不二夫氏は、「日本通信による Android 開発者向けチャージ済み SIM パッケージを日本 Android の会として歓迎します。これにより、国内の開発者が SIM ロックフリーの Android 端末を使って、初めて安心して、かつ自由にソフトウェアを開発して利用できるようになり、このことは日本での Android の普及と発展を図る上で有意義なことと考えます。開発者が独創的なアイデアによってこのオ

オープンな開発と通信の環境を活用され、Android のコミュニティの輪がますます広がることを期待します。」と述べています。

Android 開発者向けチャージ済み SIM パッケージは、本日より、日本通信オンラインショップ b マーケットを通じて販売されます。

#Android 開発者向けチャージ済み SIM パッケージに関する詳細は、以下の URL をご参照ください。

<http://www.bmobile.ne.jp/android/>

以上

*1 4つのオープン化とは、「オープン・アプリケーション」「オープン・デバイス」「オープン・ホールセール・サービス」「オープン・ネットワーク・アクセス」であり、前者2つが FCC のオープン化の条件として義務付けられました。

※ MVNO (Mobile Virtual Network Operator)とは、移動体通信事業者 (MNO: Mobile Network Operator) の提供する移動通信サービスを利用して、又は MNO と接続して移動通信サービスを提供する電気通信事業者であって、自ら無線通信設備を持たない電気通信事業者。

※ MVNE (Mobile Virtual Network Enabler)とは、MVNO との契約に基づき、当該 MVNO の事業の構築を支援する事業を営む企業。

※ 「FOMA」は、株式会社NTT ドコモの登録商標です。

※ 「Android」は、Google Inc.の登録商標です。

※ その他、文中に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

■日本通信株式会社 会社概要

社名： 日本通信株式会社 (大証ヘラクレス市場：9424)

代表者： 三田 聖二 (代表取締役社長)

資本金： 2,917 百万円 (2009 年 6 月 30 日現在)

設立： 1996 年 5 月 24 日

事業内容： ●日本初の MVNO (Mobile Virtual Network Operator=仮想移動体通信事業者)
●「インフィニティ・ケア」をサービスコンセプトにした End to End のワイヤレス・データ通信サービスを法人向けに提供
●「どこでもインターネット通信電池」をコンセプトにしたワイヤレス・インターネット接続商品をコンシューマ向けに提供
●ユビキタス社会を実現する「通信電池」を提供、また、新しい通信サービスを各企業と共同で開発

b-mobile、InfinityCare 及び通信電池は日本通信株式会社の登録商標です。文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。